

# 農業委員会だより



## 主な内容

- 農業委員会活動報告
  - 農地パトロールの実施……………2
  - 耕作放棄地復元モデル事業……………3
- 農業委員会からのお知らせ
  - 農地の賃借料情報……………6
  - 農業者年金加入者インタビュー……………7
- 地域農業情報
  - 農業したいまち栗原……………8
  - 直売所み～つけた！……………8



## 法人化し地域農業を担う

志波姫北郷

佐々木裕章さん御一家

株式会社佐々木アグリ農場の代表取締役佐々木裕章さん、美雪さん夫婦、子供の玲奈さん、杏奈さん、結奈さん、父の弘さん、母の一恵さんの3世代7人家族です。

平成30年3月に法人化し、志波姫地区で水田と転作を合わせて約53ヘクタールを耕作しています。

これからも地域農業の担い手として、人・農地プランを見据えて頑張っていきます。



## 新年のご挨拶

栗原市農業委員会

会長 鈴木 康則

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

農業委員会の業務推進並びに農業振興に、格別なるご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年の農業情勢を振り返りますと、温暖化の影響で気温が高く、さらには台風19号により各地域で河川の氾濫や堤防が決壊し、農業への被害が多々発生しました。被害を受けられた皆様の一日も早い復旧復興を心からお祈りいたします。

また、2018年12月にTPP11、翌年2月に日欧EPA、さらに本年は日米貿易協定の発効と、農畜産物の価格競争が激化されます。一方で農業・農村を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足が続き、新規参入等の担い手の育成と確保が急務となっております。さらには、遊休農地の増大や鳥獣被害の拡大等、農業者の将来に大きな不安を抱えた状況です。

農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員が相互に連携し、農地の利用意向調査の実施、人・農地プランの作成見直しに向けた地域の話し合い活動を推進するとともに、市・JA等関係機関、農地中間管理機構との連携を強化し、農地利用の最適化を推進して参りますので、ご協力とご支援をお願い申し上げます。

令和の新年を迎え、市民、農家皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 農地パトロールを実施しました

7月～9月／栗原市全域

農地利用意向調査にご協力ください！

7月から9月にかけて、農地法で定められている農地パトロール（利用状況調査）を実施しました。

これは、農地法の規定に基づき、遊休農地の実態把握や農地の違反転用の発生防止のため、農業委員と農地利用最適化推進委員、事務局職員等が市内農地を一筆ごとに調査したものです。

今回の調査により、作付されていないと思われる農地の所有者へ『利用意向調査書』を発送しておりますので、今後の利用についてご記入いただき1月10日（金）

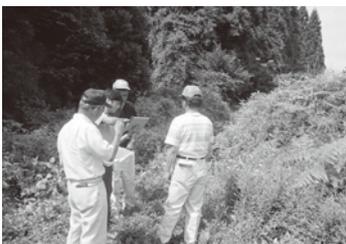
まで、同封の返信用封筒にて返送をお願いいたします。



（瀬峰地区）



（若柳地区）



（栗駒地区）

農地パトロールにより、背丈の高い雑草、雑木も発生している農地も見受けられました。管理をせず荒れてしまった農地は、病害虫の発生や有害鳥獣の隠れ家となる恐れがあり、近隣農地や周辺住民に大変な迷惑となりますので、適正な管理をお願いします。

管理が難しい場合は、お近くの農業委員や農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局、各総合支所市民サービス課にご相談ください。

## 耕作放棄地復元モデル事業を実施

11月6日～14日 / 栗原市内



農地利用最適化推進委員  
佐藤 東一

農業委員と農地利用最適化推進委員が荒廃農地の復元作業をモデル的に行う「耕作放棄地復元モデル事業」を、今年度も市内3ヶ所に分かれ実施しました。各委員は、フレールモアや草刈機などを持ち寄り、合わせて約84アールの荒廃農地について、耕作が可能な状態まで復元しました。

### 復元作業の様子



▲復元作業に取りかかります



▲耕起作業中



▲作業終了。きれいな田によみがえりました。

今回の第3区（栗駒・鶯沢・花山）は、11月13日（水）、栗駒鳥矢崎地区内の荒廃農地の復元に取り組みました。委員各自が草刈機などを持ち寄り、総出で作業を行った結果、見事な田に復元され、作業に取組んだ委員にも笑顔が見られました。作業終了後、今後も農業委員、農地利用最適化推進委員と協力し合い、栗原市から荒廃農地がなくなるよう、努力していきましょうと誓い合いました。

## 東北・北海道ブロック農業委員会 女性委員研修会

8月22日（木） / パレスへいあん（仙台市）



農地利用最適化推進委員  
千葉 和恵

「社員一人ひとりが輝ける職場を目指して」と題し、有限会社かさい農産（岩手県一関市）社長 葛西氏より、女性活躍に向けた取り組みについて講演いただきました。



葛西社長は、家事や子育て、介護等を行う女性の働く場の確保の難しさを知り、「農業なら対応できるはず」と、父である会長とともに雇用体制を構築してきました。社員のニーズに合わせた勤務形態の導入や休暇取得等、女性が安心して生き生きと働き続けることができる職場環境づくりに取り組んでおり、それが、価値観を生かした商品開発やマーケティング、女性のキャリア形成につながっているという大変すばらしい講演でした。

## 市民まつりで地元食材をPR

8月31日（土） / イオンスーパーセンター

栗原志波姫店特設会場

毎年恒例の栗原市民まつりが開催され、市内外から43,500人が来場しました。

農業委員会女性委員会は地産地消の推進活動の一環として、平成24年から市民まつりに「地元食材PRコーナー」を出展し、試食品とレシピの提供を行っています。

平成27年からは栗原産スツキニのPRに力を入れており、今回はスツキニのスープなど4品の試食を約2,000食提供しました。試食した来場者からは「さっぱりしていておいしい」「食感がよい」と好評でした。



農業委員会をの鈴木康則会長は「生産者をはじめ、JA、県、市などの取り組みにより、栗原産スツキニは着実に定着してきている」と手ごたえを感じている様子でした。

**農業者年金に加入しましょう！**

農業者年金は農業者の方なら広く加入できる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。 ☎ (42) 1239

**市町村農業委員・  
農地利用最適化推進委員研修会**

9月3日(火)／遊楽館かなんホール(石巻市)



農業委員  
**吉田 優俊**

少子高齢化が叫ばれて久しい今日、未来の地域農業は誰が担っていくのか、維持管理等を含め、日々を追うごとにさまざまな形で厳しさを増している状況にあります。このような状況の中で、地域の担い手となるべき「人・農地プランの実質化」に向けた取り組みは時機を得た重要な課題です。

しかし、地域によっては「人・農地プランの実質化」に向けて取組む中心的組織が顕在しておらず、地域農業の衰退に拍車がかかり、荒廃農地の拡大等農地を取り巻く環境破壊につながっている現状にあります。

今般、農地中間管理事業が見直され、行政等が連携して地域と向き合う姿勢は理解できますが、それを受ける農業者側の組織が明確でない地域においては、現存する多面的機能支交代付金事業の中に位置付け、効率的に推し進める方法もあるのではないのでしょうか。地域農業の未来図である「人・農地プラン」を核に集積、集約を進めるためには、地域一体となり取組むことが重要と考えさせられました。



**宮城県農業委員会大会**

11月8日(金)／名取市文化会館



農地利用最適化推進委員  
**伊藤 重行**

「人・農地プランの実質化による農地の集積・集約化のポイントについて」東京大学大学院の安藤教授よりご講話いただきました。

私の担当する地域は、平坦地から山間地まで南北に細長く、稲作栽培が中心の地域であります。近年、全国的に少子高齢化・若者の農業離れによる地域の過疎化が問題となっております。幸いにも、担当地域については今のところ出し手と受け手のバランスが取れていると思われませんが、今後は受け手の高齢化が懸念されます。

「人・農地プランの実質化」は、農地の荒廃防止・地域農業の活性化のため、地域全体で話し合い、進めべきだと思います。そのためには、研修した内容を再確認して地域に持ち込み、話し合いのポイントにできればと思います。



**受賞おめでとうございます!**

●宮城県文化の日表彰(産業功労)

多年にわたり農業委員会委員として農地等の効率的な利用促進に努め、地域農業の振興に寄与したことが高く評価され受賞となりました。

- 佐々木 弘 農業委員
- 及川 正一 農業委員

●宮城県農業委員会大会表彰

宮城県知事感謝状

(永年勤続20年農業委員・農地利用最適化推進委員)

- 佐々木 弘 農業委員
- 及川 正一 農業委員
- 小野 大介 農地利用最適化推進委員

▼佐々木 弘委員(志波姫)



▼及川 正一委員(高清水)



▼小野 大介推進委員(若柳)



# 「くりはらし女性農業者のつどい」参加者募集!

市内の女性農業者のみなさんが新しい知識を学び、ネットワークを作るための女子会を開催します。今回は、栗駒のご自宅でカフェを経営されている石本待子さんを講師にお迎えし、講話をいただきます。

- 日 時 令和2年2月4日(火)  
午前10時から
- 場 所 市役所金成分庁舎3階  
特別会議室
- 内 容 「地域のひとの  
ふれあいを求めて!!」
- 講 師 『カフェ侘び Suke』  
オーナー 石本待子さん
- 対象・定員 栗原市内の女性の方  
20名程度
- 申し込み 令和2年1月20日(月)まで、  
農業委員会事務局  
(Tel42-1239)に電話でお申し込み下さい。



## レシピ集を作成しました!

郷土料理教室や市民まつりのレシピを一冊にまとめたレシピ集を作成しました。市立図書館、JA各支店等で閲覧できます。

また、栗原市のホームページからもダウンロードできます。[\(https://www.kuriharacity.jp/\)](https://www.kuriharacity.jp/)



## 事前予約のお願い! (申請・届出・相談など)

総会開催日や農閑期は、申請や届出・相談(農地転用・権利移動、非農地証明など)のお客様で窓口が込み合い、長時間お待ちいただくことがあります。大変お手数ですが、農業委員会事務局または各総合支所市民サービス課産業建設係に「事前予約」のうえ、ご来庁いただきますようご協力をお願いいたします。

### 令和元年度

## 農業委員会総会開催予定日

※諸事情により、変更となる場合があります。

	1月	2月	3月
申請期日	10日 (金)	10日 (月)	10日 (火)
総会開催日	29日 (水)	26日 (水)	27日 (金)

## 農業委員会審議状況

	農地法第3条 農地の 賃貸借・売買等	農地法第4条 自己所有地を 転用する場合	農地法第5条 権利を設定・移動 して転用する場合	農用地利用集積計画 認定農業者等への 賃貸借・売買等	非農地証明 使用されている土 地について農地で ないことの証明	空き家に付 属する農地 の指定申請
7月	19件(278,059㎡)	1件(446㎡)	4件(2,175㎡)	22件(158,859㎡)	11件(8,284㎡)	0件(0㎡)
8月	14件(135,199㎡)	4件(8,267㎡)	8件(16,038㎡)	8件(55,417㎡)	7件(9,108㎡)	1件(536㎡)
9月	22件(131,656㎡)	1件(143㎡)	13件(6,938㎡)	5件(37,809㎡)	2件(726㎡)	0件(0㎡)
10月	11件(59,470㎡)	1件(1,312㎡)	10件(12,238㎡)	0件(0㎡)	1件(123㎡)	0件(0㎡)

### 農業者年金に加入しましょう!

農業者年金は農業者の方なら広く加入できる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。 ☎(42)1239

# 栗原市の農地の賃借料情報

平成30年12月から令和元年11月までの1年間に賃貸借権を設定した賃借料の水準（10アールあたり）は、下記のとおりです。

今後、農地を貸し借りする際の参考としてご利用ください。

## 田（水 稲）

地区名	平均		最高		最低		データ件数	
	金納	物納	金納	物納	金納	物納	金納	物納
築館	14,800円	54kg	18,900円	96kg	10,000円	10kg	22件	195件
若柳	13,500円	65kg	19,000円	90kg	3,000円	29kg	532件	133件
栗駒	9,900円	50kg	19,500円	90kg	2,500円	14kg	396件	334件
高清水	11,200円	87kg	15,000円	120kg	7,500円	54kg	4件	69件
一迫	10,700円	63kg	19,700円	90kg	2,300円	15kg	337件	165件
瀬峰	11,300円	55kg	21,000円	120kg	2,800円	19kg	329件	125件
鶯沢	8,900円	55kg	12,700円	60kg	3,000円	38kg	141件	34件
金成	8,400円	59kg	21,000円	90kg	5,000円	26kg	146件	272件
志波姫	12,100円	58kg	18,000円	93kg	4,000円	18kg	472件	67件
花山	4,300円	34kg	6,200円	52kg	1,000円	26kg	47件	40件
栗原市	11,200円	57kg	—	—	—	—	2,426件	1,434件

※特別な事情などで賃貸借されたデータは除いています。

※畑については、提供できる賃借料情報が少ないことから表記していません。

※データ件数が少なく前年と大きく変動している地区があります。実際の賃借料を決める際は、周囲の収量や地域の実情、圃場の条件等（未整理地、湿田、山間地等）に合わせて、貸出人と借受人で話し合い決めてください。

## 農地の生前一括贈与により納税の猶予を受けている方へ

3年に1回届出が必要になります  
対象者は期限までに届出ください

贈与税の納税猶予  
築館税務署

届出書が送付  
(1月末頃)

不動産取得税の  
徴収猶予  
北部県税事務所

農業経営を行って  
いる等の証明

各総合支所  
市民サービス課  
産業建設係で、  
証明書を発行します。

届出書を提出  
(3月15日迄)

【提出先】

贈与税  
→築館税務署へ  
不動産取得税  
→北部県税事務所へ

みんなで、読もう！ 全国農業新聞 発行日 毎週金曜日 購読料/1ヶ月700円(送料込)

お申し込みは・お問い合わせは、栗原市農業委員会事務局まで ☎(42)1239

農業者年金加入者に  
インタビュー



栗駒栗原  
浅野 晃史さん  
(30歳)

晃史さんは、祖父母、両親、奥様、お子さん（11ヶ月）の7人家族で、水稲38ヘクタールのほか、集落営農転作組合の組合員としてホールクroppサイレージの生産を行っています。

農業者年金への加入は、同業者の知人や父親から勧められたことがきっかけで、終身年金で生涯受給できることや、全額が社会保険料控除の対象となるなど、安定した生涯賃金の積み立てができると思い加入したそうです。

今後は、農家の高齢化や後継者不足により農業の衰退が進む中、微力ながら地域農業を守るため経営力を磨いていきたいと語ってくれました。

（取材 岩淵 弘委員）

しっかり積立て  
がちりサポート  
安心して豊かな老後を

同じ積立でも・・・

貯金は使ったら終わり。  
農業者年金は一生涯！

## 農業者年金に加入しませんか？

### 農業者年金は税制上の優遇措置が設けられています

農業者年金の保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税等の節税に繋がります。

また、保険料などの年金資産の運用益も非課税です。

さらに、将来受け取る農業者年金は公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば、公的年金等の合計額が120万円までは全額非課税となります。

### 保険料支払いによる節税効果の目安（所得税・復興特別所得税・住民税）

課税対象所得	税率	保険料と節税効果		
		月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
195万円以下	15.1%	36,000円	91,000円	121,000円
195万円超 330万円以下	20.2%	48,000円	121,000円	162,000円
330万円超 695万円以下	30.4%	73,000円	183,000円	245,000円

※税率は、所得税+住民税+復興特別所得税（所得税額の2.1%）で算出しており、保険料支払後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

**農業者年金に加入しましょう！**

農業者年金は農業者の方なら広く加入できる年金です。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。 ☎ (42) 1239

# 農業したいまち 栗原

## 法人化し経営規模拡大！

若柳有賀 鈴木

木 伸 さん(41)  
和 恵 さん(41)

今回ご紹介するのは、若柳有賀地区にお住まいの鈴木伸さん・和恵さんご夫妻です。農業実践大学校で知り合い、結婚して13年になります。伸さんは卒業後、JA栗っこに7年勤務した後退職し、和恵さんのお父さんが取締役をしている「(有)おとちグリーンステーション」(登米市)に入社しました。ここは、米、大豆、多種の野菜等を作付

け販売し、6次産業などで取り組んでいる会社で、ここで農業経営の実体を勉強しました。

和恵さんは、JA登米に10年勤務後退職し、伸さんと共に新規就農者として志波姫に農業ハウスを借りました。スナックエンドウ、ミニトマト、ズッキーニ等

を作付けし、更に有賀大沢地区に1ヘクタールの水田

を借り、ホウレンソウ、カボチャを栽培し順調に販売

できるようになりました。

昨年3月には「(株)伸和ファーム」を設立し、規模

拡大をしてキュウリなどの品種にも取り組みたいと話

している、前途有望なご夫妻です。今後は研修生の引き受けや従業員を増やしていくそうです。

(取材 岩淵敬一委員)



(取材 岩淵敬一委員)

## 直売所 み~つけた!!

### 直売所「菜愛の駅」

0228-42-1009

〒989-5144 栗原市金成中町13

栗原市金成地区の金野強三さんは、JA栗っこ金成ふれあい店が閉店する際に「店舗を経営してみませんか」と声をかけられたことがきっかけで、平成30年4月に直売所「菜愛の駅」をオープンしました。

店内には自家栽培野菜などの食品や日用品雑貨などが並んでおり、購入品の持ち帰りが難しい場合は宅配サービスを行うなど、買い物客に好評です。

強三さんは「お客様は店で腰を下ろしていろいろと話してくれますので、まさにふれあいの場です。初めての商売ですが、お客様には感謝しかございません。」と笑顔で語ってくれました。(取材：多田仁一委員)



営業時間 9:00 ~ 18:00  
定休日 日曜・祝日

## お知らせ

栗原市では、令和2年7月23日の任期満了に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員を公募します。推薦及び応募方法など詳しい内容が決まり次第、別途お知らせいたします。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。昨年の稲作は猛暑の影響で乳白米が多く、更に関東・東北を襲った台風19号とその後の豪雨は各地に甚大な被害を及ぼしました。栗原も丹精をこめて育成させた農作物が冠水し大きな痛手となりました。

農業従事者の高齢化が進み、耕作放棄地が増加している中、若い後継者が精力的に生産向上に尽力されており心強い限りです。創意工夫をもって益々画期的な営農を期待しております。

私たち農業委員会も情報を共有・発信しつつ明るい展望が開けるよう地域農業振興に努力して参ります。

(秋山憲義委員)